

建築主：K.O.氏  
 設計：岡部 亨一  
 施工：赤羽建設株式会社  
 所在地：流山市

## 建築文化奨励賞

環境に配慮した建築物

豊かな内部空間と静かな外観を持つ家

# 流山の家

打ち放しのコンクリートの壁の上部にスリットをとって、浮いたように屋根がのり、要素が丁寧に整理された外観は、落ちついた住宅地の中でも際立って洗練されている。玄関から良く設えられた小さなコートを見ながら、2階に上ると外観から想像したよりずっと明るく、伸びやかな空間がある。コートに面してとられた吹き抜けと反対側の床に穿たれた通気口を通して空気が循環するようになっており、環境的な仕掛けもうまくデザインの中に消化されている。

配置も隣家の日当たりや視線を意識して、出来る限りお互いの居住性やプライバシーを損なわないように配慮されているし、デザインとしての質の高さは十分評価に値するが、その一方で、ファサードが街並みに対して閉鎖的にすぎるのではないかという声もあった。個人や家族の生活を守り、隣家の迷惑にならない、それ以上のことをつい望みたくなるのは、この住宅の設計者の力量に期待するからでもある。実際、実によく手入れの行き届いたコートが外からちらりとでも見えたらいいのにも思ってしまったのである。

(篠原聡子)

(撮影/岡部 亨一)



道路からの外観



ベリメーターゾーンの吹抜と外部との関係

### 千葉県建築文化賞の実績（応募点数・受賞作品数）一覧

回数	年度	応募総数	建築文化賞				建築文化奨励賞
			景観に配慮	ユニバーサルデザインに配慮	環境に配慮	計	
1	H6	192	3	3	—	6	—
2	H7	73	3	3	—	6	—
3	H8	83	3	2	—	5	4
4	H9	87	4	1	—	5	5
5	H10	106	2	0	2	4	5
6	H11	101	2	2	2	6	3
7	H12	63	3	1	2	6	4
8	H13	88	2	2	2	6	2
9	H14	71	2	1	2	5	4
10	H15	79	3	2	0	5	4
11	H16	63	1	2	1	4	3
12	H17	92	3	1	2	6	1
13	H18	71	3	0	1	4	4
14	H19	53	1	1	1	3	5
1~14	計	1,222	35	21	15	71	44

※1「建築文化奨励賞」は、第3回に創設。

※2「環境に配慮した建築物の部」は、第5回に創設。

※3「ユニバーサルデザインに配慮した建築物の部」は、第12回に創設。（第11回までは、「高齢者・障害者等に配慮した建築物の部」）

千葉県建築文化賞は、多くの皆様の協力に支えられ、回を重ねてまいりました。

その間、県下の広い地域にわたり、71の建築物が建築文化賞を受賞され、それぞれの地域に根付いています。

第15回の作品募集は、平成20年夏ごろに行う予定です。皆様方の御応募をお待ちしております。